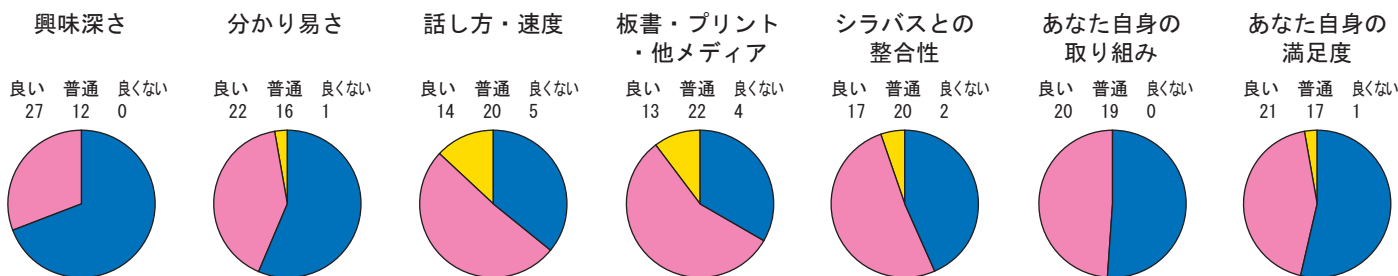


平成15年度1学期 生物学類授業評価

「発 生 学 I」

回答者数：39名 履修申請生物学類生数：60名 (回答率65%)



良かった点

- ・発生学に関連する周辺領域の話もわかりやすく、興味深く授業を聞くことができる。板書とプリントを組み合わせることで、より深い理解が得られる。
- ・生徒の
- ・話し方はやや早い、聞き取りやすい話し方である。
- ・授業の再現をさせるというスタイルがよい。熱意が感じられて興味が持てる。
- ・引き込まれる授業だったと思う。
- ・重要な点（と先生が考えているところ）は何度も繰り返し話されたので、頭に良く残った。
- ・先生の熱意を感じる講義で集中できた。プリントに多くの図が載っており、理解しやすかった。
- ・あいかわらずテストよりずっとハードなレポートでしたが、授業内容は非常に興味深く絵が多くて視覚的にわかりやすかったです。
- ・レポート作成は、じっくり復習したり調べることができる。話がとても興味深くておもしろい。先生の元気がいいので眠くならない。資料がまとまっている。
- ・授業を再現するというレポートは授業を必死で聞かなければならないので、非常に良いアイデアだと思う。
- ・話の流れが明瞭であり、理解しやすい。
- ・前回の授業の補足をしていただけたのがよかった。
- ・先生の熱意が感じられた。
- ・私語厳禁、飲食禁止という雰囲気で行われる講義には緊張感がありよかったです。全ての授業で取り入れるべきではないでしょうか。
- ・話が面白い。図が丁寧に分かりやすい。ポイントを何回も丁寧に教えてくれる。テストではなく毎回の授業をレポートにまとめるやり方なのでいっそうの理解が深まる。
- ・話し方に躍動性があり、授業に引き込まれます。また、時事に即したことを多く教えてくださって、よかったです。
- ・全体に興味深かった。
- ・扱っている内容はとても興味深かったです。毎回の授業内容のまとめのレポートを書くことで、講義の理解が深まります。
- ・あらかじめテーマを明らかにしていた点。
- ・話がおもしろい。
- ・実際、別の実験チームが出した、結果をみる目ができていいと思います。

改善すべき点

- ・特になし
- ・授業内容が、同じことを繰り返したり、突然話が変わったりしたので、もう少し気をつけて欲しい。
- ・レポート提出の前に質問の時間が欲しい。
- ・講義での話や説明が盛り上がってくると、少々先生の話す速度が速くなり、ついていくのが大変だった。
- ・話すのがはやいと感じる時がある。
- ・話に一貫性が見られないことがしばしばある。授業後ノートを見ると話がまとまっていないことに気付くことがあった。発生学概論の方が全体的にまとまっていた。
- ・もう少しゆっくり話してください。
- ・プリントが小さすぎます。少々ページ数が増えてももっと見やすくしていただきたいです。
- ・話すスピードが速い。シラバスにも関係なく話があちこちに飛びすぎ。
- ・話がいろいろな方向に飛んでしまって、わからなくなることが多々ありました。話が二転三転してつかみにくかったです。また、しゃべりが速いです。
- ・休講が多すぎるように思える。
- ・もうちょっと話す速度を遅くして欲しかったです、ノートに書き取れないことがありました。
- ・先生が強調したい重要な概念などの説明になると、とてもエキサイティングして早口になってしまうことが多いので、理解するのが少し大変でした。もう少し板書をしながら進めていただければ理解がしやすいと思いました。口頭だけの説明ですと、ノートを取るにも気が抜けなくて大変でした。
- ・話が前後する点。
- ・しゃべるのが早くてメモをとるのが追いつかないうえ、話がいきなり色々な所にとぶのでわからなくなった時もあった。
- ・個々の話題についてはわかりやすいが、話題のつながりがわからなくなることがあった。

担当教官のコメント

「話す速度が速すぎる」

大事な個性の一つを奪わないでほしいが、来年度以降の授業では話す速度を意識しながら進めていきたい。